

復興支援ニュース

Vol. 98 令和元年10月号

宮城県東部保健福祉事務所

(石巻保健所)



今月の表紙 — cover —

ツール・ド・東北2019

東日本大震災の復興支援のため、2013年から始まった自転車イベント。被災地の現状を知るほかに、自然豊かな景観や、地元ならではのエイド食を楽しみながら、最長210kmのコースを走る。

7回目を迎えた今年は、過去最多となる3,973人が参加した。

応援してたら、応援されてた ～なぜ今、被災地を走るのか～

「東北の人たちが好きだからですよ」
そう答えてくれた人がいた。

「最初は被災地応援の気持ちで来ていました。でも、震災で大変な思いをした人たちが、赤の他人の僕らを応援してくれて。辛い思いをしているのに、温かくて強い人たちだと思いました」

「応援してたら、応援されてた」。第1回大会から

変わらないテーマだ。津波の痕跡に触れて、震災を知るだけでなく、地元住民の声援に心動かされたと言うライダーは多い。

「来年、また」自然と交わされる言葉に、心が温かくなる。変わりゆく被災地の景色と、変わらない温かな人々に再び会えることを、ライダーたちは心待ちにしている。

事務所からのお知らせ

◆ 10月10日は 「目の愛護デー」です！

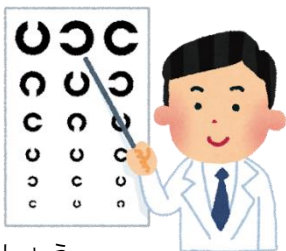
10月10日は、「目の愛護デー」です。

だんだんと秋めいていき、紅葉を楽しむ季節となりました。私たちは目が見えることで、たくさんの喜びと楽しみを感じています。

しかし、目の病気になる可能性は誰もが持っており、いつ病気になるかは分かりません。昔は失明していた目の病気も、現在は医学の進歩によって治療が可能になっています。

目の病気は、早期発見と早期治療が大切です。

いつまでも、目で季節を楽しむことができるよう、目の定期検診を受けましょう。



(問合せ先：疾病対策班 電話：0225-95-1430)

◆ 老人の日百歳記念事業 ～ 百歳長寿を寿ぐ～

「みんなで築こう 安心と活力ある健康長寿社会」をスローガンに、高齢者の長寿を祝うとともに、高齢者が生きがいづくりや健康増進への意欲を高め、県民が高齢者福祉についての関心と理解を深めることを目的として、毎年9月15日は「老人の日」、老人の日から9月21日までは「老人週間」とされています。

石巻管内では、今年度中に57名の方が100歳の誕生日を迎えます。(県全体594名)

当所では、管内で100歳を迎える方へのお祝いとして、老人の日以降に、内閣総理大臣からの祝い状と記念品(銀杯)を伝達するとともに、知事からの祝詞を贈呈しました。



(担当：高齢者支援班 電話：0225-95-1419)

◆ 10月は 「骨髄バンク推進月間」です！

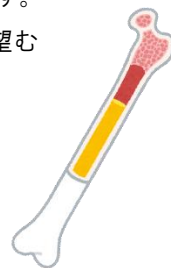
10月は、「骨髄バンク推進月間」です。

日本で骨髄移植や末梢血幹細胞移植を必要としている患者さんは、毎年少なくとも3千人以上います。このような患者さんを一人でも多く救うためには、多くの方のドナー登録が必要不可欠です。

ドナー登録は、お近くの献血ルームや保健所で行っており、2mlの採血でできます。

皆さんの登録が、ドナーを待ち望む患者さんの生きる力になります。この機会に、皆さんも命のボランティアをしてみませんか？

詳しくは、下記の問合せ先までお問い合わせください。



(問合せ先：疾病対策班 電話：0225-95-1430)

◆ ひとりで悩まずに 「こころの相談」してみませんか

眠れない、気分が落ち込む、アルコールがやめられない、家族が引きこもっている…などでお悩みの方に、当所では「こころの相談」を行っています。予約制ですので、まずは当所までご連絡ください。

(担当：母子・障害班 電話：0225-95-1431)

内容	相談日	場所
精神保健福祉相談	11月22日(金)	石巻合同庁舎
アルコール相談	11月15日(金)	石巻合同庁舎
思春期・引きこもり相談	11月20日(水)	石巻合同庁舎

<問合せ先>

宮城県東部保健福祉事務所(石巻保健所)

復興支援情報発信チーム

HP：<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-hc/>

Tel：0225-95-1416(代表) Fax：0225-94-8982